

【別紙3】申し込み方法のご案内（1/2）

本研修会は、消防、警察機関向けに実施されるもので、**民間企業等の非対象者の方からの誤登録を防止するため**、ご参加者の皆様におかれましては、以下の手順で参加申し込みをお願い致します。

大変お手数をお掛け致しますが、ご協力をお願い致します。

①研修会申し込みページの申し込みリンクにアクセス

(https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_SxzEZizXSvYqCmsh-5yiwv)

2022年度 消防及び警察機関事故原因究明技術研修会

「消防及び警察機関事故原因究明技術研修会」参加者募集のお知らせ

概要

火災原因の究明は、その原因となった製品を特定し、再発防止活動を行うために不可欠である。火災現場から取去される焼損した製品は、事故原因の痕跡が残っている可能性があり、関係者が集まって行う合同調査は、事故原因の痕跡の探索と、そこから事故原因を推定する上で有効な手法である。

今回は、近年様々な消費生活用製品で利用されているリチウムイオンバッテリーについて、構造など基礎知識に触れた上で、事故事例などを解説する。また、事故発生件数が多い燃焼器具についても、調査方法と共に事故事例について解説する。

本講座に参加することにより、事故品から事故原因を推定する方法について、基礎的な知識を得ることができる。

[ページトップへ](#)

製品安全

- ▶ プレスリリース
- ▶ 製品事故防止啓発活動（動画等）
- ▶ 製品事故情報・リコール情報
- ▶ 報告書
- ▶ 講座・セミナー・イベント等
 - ▶ 業務報告会
 - ▶ NITE講座
 - ▶ 製品安全セミナー
 - ▶ 誤使用事故防止シンポジウム
 - ▶ 出展情報
 - ▶ CPSC-NITE消費者製品安全セミナー
 - ▶ 消防機関等技術研修会
- ▶ 標準化業務

▼ 下にスクロール ▼

申し込み方法

募集期間

- 2022年11月4日(金曜日)～定員になり次第締切

申し込み方法

- 次のインターネットのお申し込みフォームに必要事項を記載し、お申し込みください。
- **お申し込み頂く「メールアドレス」には、原則として自治体用のドメインを持つメールアドレスをご登録願います。**
(詳しくは[別紙3](#)「[申し込み方法のご案内](#)」をご参照ください【PDF:446KB】[📄](#))
- ※必ず上段にある「ご参加に際してのお願い」項をご確認頂き、ご了承頂いた上でお申し込みください。

申し込みフォーム

- 開催日程：2022年12月8日（木曜日）
- 講座名・申し込みフォーム：[「消防及び警察機関事故原因究明技術研修会」はこちらより申し込みいただけます。](#)[📄](#)

申し込み完了から参加までの手続きの流れ

- (1) お申し込みが完了しましたら、ご参加のためのURLが記載されたメールが自動的に配信されます。
- (2) 参加登録者には、事前にリマインド（再確認）メールが配信されます。
- (3) 各講義の開始時間までに、メールに記載されているURLよりご参加ください。
- (4) 本講座に関する簡単なアンケートを実施する予定です。ご協力いただければ幸いです。
- (5) Zoomの使用法に不安がある方におかれましては、11月21日（月曜日）と11月22日（火曜日）の13時から1時間ほど、通信テストの場を設ける予定としておりますので、時間になりましたら、研修会URLからご参加ください。

リンクをクリック

【別紙3】申し込み方法のご案内（2/2）

②申し込みフォームに必要情報を記入

ウェビナー登録

トピック 2022年度消防及び警察機関事故原因究明技術研修会

説明 2022年12月8日開催のウェビナー

時刻 2022年12月8日 01:00 PM 大阪、札幌、東京

必須情報

名* 姓*

メールアドレス* メールアドレスを再入力*

住所* 市区町村*

電話番号*

都道府県* 警察・消防機関名*

質問とコメント

登録時に提供する情報は、アカウントオーナーおよびホストと共有されます。アカウントオーナーとホストは、その情報を規約とプライバシーポリシーに従って使用・共有できます。

必要情報入力後クリック

※「メールアドレス」には、

原則として自治体用のドメインを持つメールアドレスをご登録願います。

なお、「自治体用ドメインで登録できない場合」は、「（ご参考）ご登録メールアドレスに関するお願い」をご参照ください。

③登録したメールアドレスで登録確認メールの受信を確認

2022年度消防及び警察機関事故原因究明技術研修会にご登録いただき、ありがとうございます。このウェビナーについての情報は以下で確認できます。

2022年度消防及び警察機関事故原因究明技術研修会	
日時	2022年12月8日 01:00 PM 大阪、札幌、東京
ウェビナー ID	■■■■■■■■■■
パスワード	■■■■■■■■■■

[カレンダー（ics）へ追加](#) | [Yahoo!カレンダーへ追加](#)

登録はいつでもキャンセルできます。

質問は以下へ送信してください: ■■■■■■■■■■

[Zoomに参加する方法](#)

PC、Mac、iPad、または Android から参加する

[ウェビナーに参加](#)

※ 研修会の一週間前、前日又は当日にリマインド（再確認）メールが送信され、送信されるリマインドメールに配付資料のパスワードを記載する予定です。

(ご参考) ご登録メールアドレスに関するお願い

メールアドレスのドメインとは



自治体用のドメインとは

ドメインの第2レベルは、一般的に企業の属性（民間企業、政府機関等）を示しております。今回の研修会では、**以下のドメインを持つメールアドレスを「自治体用のアドレス」とさせていただきます。**

（XXXXには、各自治体名、機関名の略称等が入り、途中で“.”（ドット）が入る場合もあります。）

- XXXX.or.jp
- XXXX.lg.jp
- XXXX.jp
- XXXX.com

上記以外のアドレス（～.co.jpで終わる企業アドレス、～.gmail.com等のフリーメール等）からのお申し込みは、ご遠慮願います。

以下のご相談を受けていない自治体用アドレス以外からの登録は、非対象者の方からの参加を防止するため、事務局にて強制キャンセル処理を行う可能性がありますので、悪しからずご容赦願います。

諸事情で

自治体用のアドレスからの申し込みが難しい場合は

情報機器管理やセキュリティ等、諸事情によりご登録、視聴環境の整備が難しく、フリーアドレス等の自治体用のアドレス以外でのご登録を希望される際には、事務局よりお申し込み方法を御案内させていただきますので、**お手数ですが、事務局（genin-kenshu@nite.go.jp）までご相談ください。**

その際、メールの件名は「消防、警察研修会 自治体用のアドレス以外からの申し込みについて」として、申し込みに使用したいアドレスの一覧を文中にご記入頂けますと幸いです。また、ご相談のメールについても、可能な限り自治体用のアドレスから頂けますと幸いです。